



## News Release

2012年7月24日

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

### オフィス環境の本格クラウド化を開始

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢嶋弘毅、以下 DAC)は、スマートデバイスの活用による顧客対応迅速化やデータ管理のセキュリティ向上を目的として、オフィス環境のクラウド化(※1)を開始しましたので、お知らせいたします。

(※1)アプリケーションやデータの管理、およびすべての処理をサーバー側に集約させることができるシンクライアントの導入や、各種システムのクラウド化を進め、パソコン・スマートフォンなどのデバイスや、アクセス場所に依存せず、業務が行える環境を実現しました。

#### 背景

近年、様々なデバイスがビジネスの場においても活用されるようになり、また、企業のグローバル化が進む中、環境に依存しない対応の必要性が求められております。更に、予測不能な大災害やサイバー攻撃、企業の情報漏洩などが多く発生し、情報セキュリティ対策が必要とされています。

このような状況から、DAC では社内システム向上に積極的に取り組んでまいりましたが、このたび、全社的にクラウドの導入を行うこととなりました。

#### 導入による効果

クラウド化の導入により、データをサーバーで一括管理することで、社内・社外問わずどこでもデータへのアクセスが可能となり、より一層早く安全なサービスが提供できるようになります。

クラウド化により得られる効果は以下のとおりです。

##### <導入による効果>

###### ① クイックレスポンスによる顧客対応向上

本格的なクラウド化によって、情報共有がスムーズになるとともに、外出先や移動中であっても顧客のリクエストへのクイックレスポンスが可能となり、迅速なサービスを提供できるようになります。また、社員のスマートデバイス活用度を高めることで、新たな広告フォーマットの開発力をさらに促進できるものと考えています。

###### ② グローバル拠点を含む、経営陣の意思決定スピードの向上

環境に依存せず社内システムへのアクセスが可能になるため、経営陣が重点戦略であるグローバル展開対応による海外出張中であっても、意思決定スピードが早くなり、戦略実行の迅速



化が図れます。

③ あらゆる環境・状況に対しての事業継続性

どのデバイスからもアクセスが可能のため、不測の事態が発生した際や災害時においても事業継続を保つことができます。また、将来的にはサテライトオフィス対応も検討していきたいと考えています。

④ 情報セキュリティの強化

データを端末本体には保存しないため、端末盗難や紛失時の情報漏洩の防止になります。また、サーバーでのメンテナンスが可能であるため、セキュリティパッチなどのバージョンアップを確実に実行することができます。

DAC では、これまでも ISMS 取得などでセキュリティ対策に取り組んでまいりましたが、クラウド化の導入で更なる強化を目指します。

 Cloud Desktop



\*  Cloud Desktop :DAC が導入するクラウドを総称した名称です。

\*  Cloud Office :メール、スケジュール管理機能などをベースに、ワークフローシステムなどを含めた DAC におけるグループウェア群です。



## 今後の展開について

DACでは、今後も業務環境の向上に取り組み、戦略実行の迅速化やセキュリティ対策を図ることで、サービス向上を目指します。

こうした活動を通じて、DACグループは、インターネット広告市場およびスマートデバイス関連市場の発展に貢献するとともに、企業ビジョンである「e広告プラットフォーム創造企業」の実現を目指してまいります。

以 上

### 本件についてのお問い合わせ先

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

担当： 戦略統括本部 広報担当 TEL： 03-5449-6300 e-mail: ir\_inf@dac.co.jp

### <会社概要>

■ デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 <http://www.dac.co.jp/>

代 表 者： 代表取締役社長 矢嶋 弘毅

本社所在地： 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGPタワー33F

設 立： 1996年12月

事 業 内 容： インターネットメディアレップ事業、アド・テクノロジー事業等